

一人一人が生き生きと活動する
明るく楽しい学校



かいどい



学校だより令和3年度 第8号

令和3年10月29日

<http://schit.net/tama/eskaidori>

多摩市立貝取小学校
校長 小川 貴史

芸術の秋と文化の日

校長 小川 貴史

10月9日に実施いたしました第11回運動会には、お忙しいところ多くの保護者の皆様方にご来校いただき、子供たちに励ましの応援を送っていただきましたこと嬉しく思っております。ありがとうございます。また、学校に寄せていただきましたご感想やご意見など、今後の教育活動に生かしていければと思います。

ところで、秋は気候がよく、自分の趣味にじっくり浸ることができることから「読書の秋」と言われ、また、1964年に東京オリンピックが開催された季節でもあり「スポーツの秋」と呼ばれることがあります。野菜や果物、魚など旬の食べ物がお店屋さんにも並び、食欲の秋とも呼ばれます。

さらに、秋は「芸術の秋」とも呼ばれます。かつてパブロ・ピカソは「私は探し求めない。見出すのだ」と言い、岡本太郎氏は「芸術は爆発だ」と言いました。

Wikipediaには、「芸術とは、表現者あるいは表現物と、鑑賞者が相互に作用し合うことなどで、精神的・感覚的な変動を得ようとする活動を表す」と書かれています。つまり、芸術とは「表現したい」という表現者の主体的な思いにより、鑑賞者の心が動かされ、その反応がさらに表現者の心を揺さぶる「コミュニケーション」の一つなのかもしれません。秋は心にゆとりができ、景色も美しくなることから、さまざまな芸術を楽しむのに適しているのでしょう。

秋は何をするにも適した季節です。本校では、今月の10周年記念式典に向け準備をしております。そのなかで、子供たちはそれぞれの思いを込めて式典を飾る共同制作に取り組んでいます。また、「文化の日」にもちなんで、校外ではさまざまな美術館や博物館などで期間限定の絵画展や美術品展などが開催されています。子供たちが芸術に触れる大変よい機会です。たくさんを経験したり、何か新しいことを始めるよいきっかけにもなったりします。ご家庭でも五感を使って季節を味わい、心を豊かにして、ぴったりの秋を見つけてください。

いろいろな行事のなかで子供たちの「こころ」と「からだ」が鍛えられ、大きな実りがありますように教職員一同心を合わせ取り組んで参ります。ご家庭の皆様、地域の皆様の更なるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



創立10周年記念キャラクター「かいごとりっこ」